

質問に対する回答について

工事名) 仙台東部道路 新名取川橋耐震補強工事

質問事項と回答

番号	質問事項	回答
1	設計図 11/190 の P 2 橋脚の拘束条件は、可動Mで、P 3 橋脚の拘束条件は、固定Fとなっております。一方、設計図 39/190 の P 2 橋脚、P 3 橋脚とも拘束条件が弾性支承Eと記載されていますが、動的解析では、両方の拘束条件の比較を行うことでよろしいでしょうか。ご教示願います。	動的解析においては、免震支承として解析してください。